

建設事業再評価委員会審議対象事業に対する再意見の概要
(提出された意見を事務局において取りまとめたものです)

対象事業	意見の概要	提出者
1 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・再評価審議期間中のボーリング調査は遺憾である。 ・洪水への備えは中・下流域の堤防を強化すれば事足りる。 ・自然環境を破壊して実施する価値などない。 ・オオタカの営巣地がある可能性がある。 ・費用対効果で考えれば、自然環境の価値の方が上である。 	個人
2 榎尾川ダム	<p>(共通)〔共通様式の葉書による意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府の財政再建のため、不要不急の「榎尾川ダム」事業の中止を求めます。 ・財政再建に向け、貴委員会の英断を期待いたします。 	
	<p>(個別意見)〔葉書毎の個別意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 榎尾川は殆どあるかなしかの水が流れているのみ。建設費を立退き資金やお見舞い金に当てた方が安くつく。 (2) 河川改修をすればダムは不要。 (3) 貴重な自然を子孫のために是非残してやって下さい。 (4) 水需要が予測より少なく、財政難のときに、大型公共事業は見直すべき。 (5) テレビでも「川にダムがつくられ砂が少なくなっており海ガメが生きづらくなっている」と言っている。これ以上人間の為に自然をいろうことはやめてほしい。 (6) いつまで自然を破壊するだけで土建屋を潤すだけの事業を続けるのか。 (7) 歴史ある自然環境をそのまま手つかずで未来へ残したいものです。 (8) 時代が歪んだのは自然を失いすぎたことと知恵が無かったこと足りなかったこと。 (9) 私たちには次の世代の子供達に、大切な自然を手渡す必要があるのではないだろうか。 (10) まずは河川改修をして自然との共生を第一に考えて下さい。 (11) 失われた自然はもどらない。 (12) (記入なし) (13) かわであそびたいし、きのこをみたいです。 (14) 現地に行ってみると水はわずかです。細い流れは清く、周りには様々な植物が茂り、自然の宝庫です。 (15) ダム不要、何かの方法で。 (16) 榎尾川にダムはいらない。 	個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
3 榎尾川ダム (続 き)	<p>(28)いくらよい事業においても一部の反対は付き物である。地元地域の人たちの賛成多数という本道をあやまらず、榎尾川ダム早期実現をお願いします。</p> <p>(29) 榎尾川ダムの早期建設実現をお願いします。</p> <p>(30) 府の財政事情が悪いのは十分承知しているが、これは永年の放漫財政の結果だ。反対運動をしている方々は、榎尾川沿川には程遠い安全な土地で居住し、声高に反対するのが理解できない。</p> <p>(31) 早くダム造って下さい。</p> <p>(32) 反対意見は地域外又は遠方の方々が多く、一部地元の方も時の町会執行部に対する反対の為の反対の様に思われるので、地元の大半の賛成意見を留意願いたいと思います。</p> <p>(33) 私達、郷土を安心して住める土地になる様、一日も早く榎尾川ダム完成をお願い申し上げます。</p> <p>(34) 地元の皆さんがみんな待っております。</p> <p>(35) 「オオタカの生息地」との理由で野鳥の会はダム建設反対と聞いておりますが、私は七十余年この土地で暮らしているいる者ですが、昔からそんな話を聞いたことも見たこともありません。</p> <p>(36) 物心ついてからの過去を振り返ると、平均15年に1回は大水害に出合っており、住家は浸水を受け、又危険水量に達することは毎年1回ぐらいは必ずあります。この危険を解消するための榎尾ダムを早急に完成して下さい。</p> <p>(37) 保水力の無い人工林に頼ってはいは水害を防げません。</p> <p>(38) 秋の台風時には常に水害のこわさを経験しています。</p> <p>(39) 世の中が経済不況や財政状況がきびしい。しかし住民の安全を守ってほしく最優先してほしいものである。</p> <p>(40) 榎尾川ダムは地元の住民を災害から守る施設であって、そのために市も府も国も率先してほしい。</p> <p>(41) 地元がのぞんでいることでもありダムを早くつくってもらいたい。安全のために。</p> <p>(42) 一般的に各種公共事業が中止に追い込まれるのは地元住民の根強い反対運動の為と思われる。今、榎尾川に計画されている治水ダムは地元はもとより横山地区の大多数の人が賛同している。</p> <p>(43) ダム建設によって一部の自然がこわされると思いますが一方で再生される自然もあると思います。ダム建設後には新たな道路もつき山林の手入れにも便利になると思いますし、周辺の整備で桜やもみじの新植も計画されていると聞きます。</p>	<p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p>

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
3 榎尾川ダム (続 き)	<p>(44) 私共は毎年一度か二度の大雨のとき、常時はせせらぎ程度の流水しかありませんが、ひとたび荒れると夜も眠れないことがあります。</p> <p>(45) 自然環境はいつ起こるかわからないので人命を守るために早くつくってほしい。</p> <p>(46) みんな団結してがんばっている榎尾村です。住民の安全のために大切であると思います。</p> <p>(47) 財政難とは知りながら住人の生命財産を守るのが先決。「榎尾川の自然」を守るとおっしゃる先生方よ、榎尾川流域には自然などありませんよ。各個人の私有地ですよ。無断で入山しないで下さい。</p> <p>(48) 榎尾川ダム賛成です。</p> <p>(49) 農家にとって河川の氾濫で田畑が冠水すると元の状態に戻すのに最低5年がかかります。地元住民としてダム建設に対し賛同の意を表します。</p> <p>(50) 安全で安定した水の流れを創る榎尾川ダム早期完成をお願い致します。</p> <p>(51) 横山の安全で安心なくらしのため榎尾川ダムを一日でも早く完成させて下さい。</p> <p>(52) 榎尾川では戦後3回も洪水を起こしました。4度の水害を起こしたくありません。</p> <p>(53) 榎尾川の流域はこれまで洪水により何度も大きな被害を受けて来ました。</p> <p>(54) ふるさと創生治水ダム。水害をなくそうダム建設で。</p> <p>(55) まきお川ダムはやくして下さい。</p> <p>(56) 川沿いに住む者は台風などの大雨のたびに怯えている。</p> <p>(57) 府の財政状況がきびしい中まことにすみませんが、一日も早くダムを作って地元住民をたすけて下さい。</p> <p>(58) 榎尾川ダム早期実現お願いします。</p> <p>(59) 和泉丘陵開発に伴う「榎尾川ダムの建設を」早期実現を要望します。</p> <p>(60) 和泉丘陵開発に伴う「榎尾川ダムの建設を」早期実現を要望します。</p> <p>(61) 地元の我々はダム事業の推進に協力して来た。大阪府も最大の努力をお願い致します。</p> <p>(62) 私たちの地元の住民は雨の度、水に怯えて暮らしております。</p> <p>(63) 榎尾川ダムは地元住民を災害から守る施設であり大阪府は責任をもって事業を進めて下さい。</p> <p>(64) 榎尾川ダム早期実現。</p>	<p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p>

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
3 槇尾川ダム (続 き)	<p>(100) 槇尾川ダム推進協力。</p> <p>(101) 槇尾川下流の所有農地は、過去に何度か水害に見舞われて被害が出ました。槇尾川ダムによりこのような水害を防止できるものと考えます。</p> <p>(102) 槇尾川ダム早期実現お願い致します。</p> <p>(103) 槇尾川ダムは命のふるさと。</p> <p>(104) ふるさとに村おこしを。</p> <p>(105) 槇尾川の下流で農業を営む者としては安全で安定した水の流れが早急に必要です。</p> <p>(106) 槇尾川治水ダムの話が持ち上がって十三年も経つ。一日でも早く事業に取り組んでほしい。</p> <p>(107) 槇尾川の流域はこれまで洪水により大きな被害を何度も受けて来た。</p> <p>(108) 槇尾ダムの建設に賛成します。</p> <p>(109) 槇尾ダムの建設に賛成します。</p> <p>(110) 槇尾ダムの建設に賛成します。</p> <p>(111) 槇尾ダムの建設に賛成します。</p> <p>(112) 槇尾ダムの建設に賛成します。</p> <p>(113) 槇尾ダムの建設に賛成します。早期実行お願いします。</p> <p>(114) 槇尾ダムの建設に賛成します。早期実行お願いします。</p> <p>(115) 槇尾川下流に自己所有の農地があり、過去に何度か水害にみまわれて、甚大な被害を被っております。</p> <p>(116) 槇尾川ダムにつき早期着工をお願いします。</p> <p>(117) 地元住民を自然災害から守るため、早急にダム建設事業を推進していただきたく願います。</p> <p>(118) 槇尾ダム建設を早く実現して下さい。</p> <p>(119) 槇尾川ダム、一日も早く着工お願いします。</p> <p>(120) 土石流災害防止のため早期実現をお願いします。</p> <p>(121) 大津川下流域の私は、大雨の際、ダムの放水調整をしてほしい。</p> <p>(122) 私達、地元住民と財産を守る槇尾川ダムの早期実現を一日も早く。</p> <p>(123) 槇尾川ダム早期実現。</p> <p>(124) 槇尾山ダムを早く作って下さい。お願いします。</p> <p>(125) 槇尾山ダムを早くしてほしい。</p> <p>(126) 槇尾山ダムを早く作って下さい。お願いします。</p> <p>(127) 槇尾山ダムの早く建設して下さい。</p> <p>(128) 槇尾山ダムを建設を実現して下さい。</p> <p>(129) 槇尾山ダムを早くお願いします。</p> <p>(130) 台風や大雨による災害防止のために早期着工を。</p>	<p>個人 個人</p> <p>個人 個人 個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人 個人</p>

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
3 榎尾川ダム (続 き)	<p>(131) 集中豪雨による災害防止には絶対必要。又、水資源を有効にするための波及効果もあると思う。</p> <p>(132) 榎尾ダム建設早期実現を希望します。</p> <p>(133) 榎尾川ダムの早期実現を望みます。</p> <p>(134) 地域活性化の為に榎尾川ダムの実現をお願いします</p> <p>(135) 榎尾川ダムの早期実現を望みます。</p> <p>(136) 近くで働いているものですが、横山地区に雨が降ると災害が多いので、早くダムの建設をお願いします。</p> <p>(137) 榎尾川ダムの早期実現を！地元の発展のために。</p> <p>(138) 榎尾川ダムの早期実現を望みます。</p> <p>(139) 早期実現を希望します。</p> <p>(140) 榎尾川ダムを早く工事に着工を希望します。</p> <p>(141) 榎尾川ダムの早期実現に労力して下さい。お願い致します。</p> <p>(142) 川の改修だけでなく、抜本的な対策として榎尾川ダムが必要である。</p> <p>(143) 地域発展のためにも榎尾川ダムを早期に進めて頂きたい。</p> <p>(144) 早期着工をお願いします。理由、災害防止。</p> <p>(145) 災害防止のため榎尾川ダムの早期着工をお願いします</p>	<p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p>
4 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ NO MORE DAMS !! ・ 先進国ではすでにダム建設の時代は過去のもの。 ・ 「100年に1度の・・・」の理由も単に工事のための工事の表向きの理由である。 ・ 榎尾川沿いを散歩したら生きているものにとっていかに豊かで美しい自然が必要か分かるでしょう。 	個人
5 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の人、特に私たちの世代の者(34歳)には全く計画のことが伝わっていない。 ・ 私は榎尾山付近の自然と一緒に生きてきた。子供にとっても大事にしたい。 ・ これからも起こる可能性がないようなことを理由に今のままダムを作られるのはとてもゆるせることではない。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
6 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私たち横山村民は榎尾川を愛し、榎尾川を尊重し、昔ながらのザリガニや鮒、メダカ等、自然のサイクルをうまく生かした方法で自然に生まれ育った。 ・ こうやって過ごせるのもみんな、これらの生物の御陰だと私たちは思っている。 ・ だから、「自然を破壊する」そんな無防備な建設は断固として私は反対である。 ・ 事業資金が 100億円もかかるとなれば横山村民は 100人居れば 100人とも建設に反対するでしょう。 	個人
7 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 榎尾川ダム反対。 ・ 美しい川を残して下さい。 ・ 絶滅種が増えていくたびに自分の首を締められていく気がする。人工物はこれ以上いらない。 ・ 外国の洪水調整計画を見習え。 ・ 私たちの 100億円をこんなことに使うな。 	個人
8 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国では今、ダムを取り壊して豊かな自然を取り戻そうとしている。 ・ 時代の大きな流れに逆らい、せき止めるダム建設は次の世に失政と言われるだろう。 ・ 短兵急な活性化政策より、地道な意識改革に取り組むべき ・ 榎尾川ダム建設事業の中止を強く求める。 	個人
9 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私どもは、名古屋市がゴミ埋立処分場にしようとした藤前干潟の保全を15年間にわたって訴え、本年ついに名古屋市の埋め立て計画断念とゴミ減量策への大きな転換を引き出した。 ・ これは何ととっても、真の公共性がどこにあるかの人々の選択（保全70%、埋立15%）だった。 ・ 貴委員会に次の3点を実行して下さるようお願いする。 <ol style="list-style-type: none"> 1 過去のダム事業がいかなる功罪をもたらしたか、日本各地の状況をしっかり調べ、世界の流れを見極めていただくこと。 2 地域の人々（流域や関心のある全国の人々も含めて）が環境保全、ダム開発にどんな意見をもっているか、公聴会などを開催して充分はあくすること。 3 再評価委員会を公開で行い、十分な情報公開と市民参加の下に行うこと。 	藤前干潟を守る会

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
10 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・私の「市民や専門家からの技術的な指摘事項については、市民にわかるように説明すべき」との意見に対しては、相手方に対しきちんと府の意見を述べるという府の姿勢をうかがうことができ評価されるべき。 ・しかし、真に論点とされるべき事項を明確にするためには互いに対立すべき論点を確認し、それについて議論を深めその論点を一般府民に示し、さらに意見を公募することが必要である。 ・「ダム計画を一時凍結して、住民意見を聞くこと」という意見に対しては、一時凍結はしないとの前提で見解を示されているが、なぜ一時凍結という選択はありえないのか。 ・今回の再評価委員会の審議の進め方いかんによって、府民の府政に対する信頼を確保できるかどうかが決まる。結論を急ぐことなく、議論の深まりと広がりを願っている。 	個人
11 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちはこよなく榎尾山を愛する夫婦です。 ・榎尾山にダムが出来るなんて今頃どうして、何の目的で。 ・学者の方によると下の方の池を利用すればダムは必要がないとのこと。 ・大阪府政も財政難の折、どうして無理して自然の生態系をくずしてまでもする必要があるのか。 ・育まれた永年の自然を人工的にくずしてしまうのか？私たちはダム建設に絶対反対です。 	個人
12 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・100年に1度起こるか起こらないかの洪水を防ぐためならもっと効果的で経済的な治水対策があるはず。 ・コンクリートで造ったダムが、仮に100年先の洪水を確実に防ぐ保証があるのか。 ・事業費100億円はもとより、その維持費管理費は膨大な額になるはず。私たちの納めた税金を不要な公共事業に使って欲しくない。府民には中止を求める権利がある。 ・アメリカにおいてダム撤去が始まっていることについて勉強してほしい。 ・地域にもたらされるプラスとマイナスの効果について、もっとしっかり考えていただきたい。 	個人
13 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府、国ともに財政が逼迫しているおり、真摯に事業を検討すべき。 ・代替案（堰を撤去するなど）を考慮すれば道はひらける。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
14 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ C . V . M . の評価方法を用いて判断材料の1つとしていただきたい。 ・ オオタカのしかるべき生息調査を正確かつ綿密に行っていたいただきたい。 ・ 施福寺住職が推進の同意書に署名している件について、本会が作成したパンフレットに住職自らが「ダムの必要性は理解しがたし」との意見を寄せられている。現在、新住職と交代されており、真意を確認できなかったが、こうした経緯を報告しておきたい。 ・ 西国三十三ヶ所のなかで、大阪の他の札所に比べ、自然と一体となった幽玄で趣のある貴重な寺である。 	個人/ ネチャーネットワーク 和泉
15 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「府の見解」は、反対意見の主張する流量問題、費用対効果分析、ランニングコスト問題、治水対策、遊休地提案等について、十分な説得力がない。 ・ 選択肢として代替え案が提示されてしかるべき。ダム建設推進の立場に立った「府の見解」は公平ではない。 ・ 経済活性化等の期待の上に立ったダム建設は趣旨が違う。 ・ 榎尾山、榎尾川周域における豊かな自然環境と生態系がもつ価値が正当に評価されていない。 ・ 「代替え案」が、検討、提示され地元自治体とともに府民全体での議論の場が設定されることを強く求める。 	個人
16 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 洪水で被害を受けた地域の遊水地造成、堤防の補強、排水ポンプの設置等、ダム建設より効果のある方策がある。 ・ 榎尾川ダムは、大津川一帯の数%の地域の水量調整が可能で、下流の洪水防止にはほとんど役立たない。 ・ ダム建設のデメリット <ul style="list-style-type: none"> * 貴重な自然が失われる。 * 清流や景観が破壊される。 * 100 億円という大金が無駄となる。 * ダム水害発生危険性が高まる。 ・ 過大な計画雨量と出水量、あいまいな計画の根拠等、少し専門家の見解を入れて検討すれば、ダムがムダであり、ほとんどマイナス効果しかないことが明らか。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
17 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 榎尾川は子どもでさえ水遊びができる程度しか水量がなくダムが建設されると聞いても半信半疑だった。 ・ ダムの建設については、地元の大部分の人々は、その詳細を知らされず、一部の住民や地権者と地元選出の府会議員の間で強引に推進されているにすぎない。 ・ 一部住民の方の利益のために（ダム建設のみかえりは地元大畑地区の公民館建設と道路拡幅）貴重な血税を使い、公共性が疑わしいダム建設事業を実施してもいいものか。 ・ 大阪府の財政が本当にひっ迫しているのなら、税金をもっと有効に使ってもらいたい。 ・ 審議中なのに、建設に向けてのボーリング調査が行われているが、事業継続の決定をまだしていないから府民の意見を募集しているのではないのか。 ・ 委員の方々は、審議中である議案について、頭越しに建設実施に向けた調査をされても平気なのか。 ・ 行政や府会議員の圧力に屈せず、良識ある結論を出し、子どもたちに豊かな自然環境と平和な日々を残してほしい。 	個人
18 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の反対の声には科学的根拠に乏しい空論を繰り返す一方で、賛成派の住民を手なずけようとしていると聞く。 ・ 府民は無駄なダム建設費を水道料金の値上げという形でかぶらされるのに、一時的に土建屋を儲けさせるため政治屋たちがもっともらしいことをいう。 ・ 榎尾川が殺されるならば、それは、大阪の政治屋に殺されたのであり、その政治屋を大きくしたのも一部の府民である。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
19	<p>榎尾川ダム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月に提出した意見書（第1回意見公募、意見書番号5）の中で、オオタカの調査を実施した上で再評価の審議がなされるべきと要望したが、どのように取り扱われているのか。 ・ オオタカは97年に営巣と1羽の巣立ちが確認されており、ダム事業による影響が強く懸念される。 ・ 9月下旬より大規模なボーリング調査が実施されており、オオタカの繁殖活動への影響を憂慮している。 ・ 絶滅の危機にある猛禽類については、環境庁のマニュアルによると2営巣期にわたる調査の実施が求められている。 ・ 府は、鳥類調査としては、線状のルートに沿って歩きながら左右の一定の幅内に入ってくる鳥を記録するラインセンサスと呼ばれる調査を実施しただけである。 ・ 下記について改めて強く要望する。 <ol style="list-style-type: none"> 1 当該ダム事業を中止し、環境負荷の少ない代替案を検討する旨の答申を出されること。 2 事業中止の答申を出されない場合にあつては、大阪府に対して、少なくとも次の条件を付すこと。 <ol style="list-style-type: none"> ① 2年間（2営巣期）、事業を休止の上で、オオタカの生息調査を実施し、事業が与える影響を科学的に明らかにすること。 ② 具体的な影響回避方策を検討し、ダム事業中止も選択肢のひとつとした案を示すこと。 ③ 科学的な調査結果をもとに、オオタカ調査検討会等の別途専門家による組織により、十分な審議がなされるべきであること。 <p>添付資料：環境庁自然保護局野生生物課「猛禽類保護の進め方」（抜すい）</p>	<p>日本野鳥の会 大阪支部</p>
20	<p>榎尾川ダム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 榎尾川は山が浅いので水量が少ない川です。 ・ そういう所にダムを造っても水を溜める効果が良くない。 ・ 川の狭い所を広げる方法が良いとおもう。 	<p>個人</p>
21	<p>榎尾川ダム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡市の東区でも必要のない人工島が建設中で、環境が悪化している。 ・ 本当にダムによって洪水が防げるのかどうか十分な調査はなされているのか。 ・ 失われた自然を元に戻すには、破壊するときのようにはいかない。 ・ 再考を願う。 	<p>個人</p>

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
22 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀は、地球や自然を気にする余裕なく政治家や官僚に言われるままダムを造り続けて来たが、人間らしく生きるために、自然と共存して生きることの大切さがわかってきた。 ・また、長良川河口堰問題を発端として、公共事業自体の「公共性」が問われ始めている。 ・各自治体とも大赤字の中、ダム建設のような大規模な事業を実施できる財政状況ではない。 ・大阪府は、意図的に高めた計画高水流量、計画根拠の無さそして、対投資費用効果の低いダム事業計画を、継続すべきではない。 ・建設省や建設省からの出向者によるダム建設推進の圧力はかなりあると思うが、無駄で時代に合わない公共事業は進めない本当の「時のアセスメント」をお願いする。 	個人
23 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・私の意見書（第1回意見公募、意見書番号64）は届いたでしょうか。 ・再評価委員の名前も略歴も知らされず、公正な判断ができるのかどうかもあやしい。当方は自分の考えを送っているのだから納得のいく返答がほしい。 ・3%の流域でコントロールできるのは3%であり、それ以上は無理である。 ・計画当時の状況、財政動向、経済動向、土地利用動向をもう一度見直せば我々凡人でも計画の無軌道さが明白。 ・泉州は他府県に比較して風水害が少ない。 ・公共工事にお金を回すよりは福祉に回してほしい。 ・ダムの改修費用、30年後の廃棄場所等を考えているのか。子どもたちに借金を残したくはない。 ・こんな凡人に耳を傾ける再評価委員も気の毒。行政及び日本人が正しい判断をできないのであれば、外国人にまかせてはどうか。 ・委員の方々には現地に足を運んで、再び考えてほしい。 	個人
24 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・今日、初めて槇尾山に登りました。 ・自然がたくさん残っており、しかもこんな小さなせせらぎをダムにするなんて・・・ ・ダムに反対します。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
25 榎尾川ダム	①巨額の建設費が府財政を圧迫する。 ②貴重な自然が損なわれる。 ③それでいながらダムの寿命は約 100年間である。 以上の観点から私は榎尾川ダムの建設中止を求める。	個人
26 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要と思われるダムを作らないで下さい。 ・ 毎月10日以上登っています。 ・ 大きな道路がつくようですが、いりません。ゴミがふえるだけです。 	個人
27 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来指摘してきた点を列挙するので、検討結果を示してほしい。 1) 河川水理学等の専門的見地から、反対意見の専門家と府の主張のどちらが正しいのか。 2) 昭和57年水害の浸水家屋は53戸か 530戸か。 3) 「ダムがもっとも経済的で早期に治水効果を発揮できる」との府の見解の検証 4) 自然環境に与える影響について 5) 洪水氾濫防止区域の 100年対応完了の大津川部分について 6) ダム無し案の大川橋上流1km の河川改修について 7) 40数年殆ど河川改修が行われていない横山地区の榎尾川について 8) 箕面ダムとの比較について 9) 専門部会に河川水理の専門家を招聘し、公開で徹底討論すること。 10) 徹底討論を行った上で評価結果を公表すること。 11) 山林の維持管理のためダム推進を求める意見があったがこれは一部の方の要求であり山林全体の保全に関するものではない。 12) 渇水時対策として河川維持用水の必要性がうたわれているが、光明池への取水のため、光明池井堰より下流の国分峡では水が殆ど流れていないのが現況。 ・ 9月下旬よりボーリング調査が開始されていることは、委員会の存在を否定する行為であるとともに、一時事業を中断する旨の説明をした府土木部には道義的責任がある。 ・ 市井での「再評価委員会は御墨付き機関」という批判に耐えうるためには、公開の場で個々の論点について徹底討論し判断をし、説明すべき。 	榎尾川ダムの見直しを求める連絡会

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
28 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害に対する防災計画は、まず科学的な出発点を持ち次に技術的に妥当な提案がなされ、最後に地元の心理的要因も含めて社会的に締めくくられるべき。 ・ 計画高水量の算出過程に合理性が乏しいことは、これまでの意見交換で明らか。 ・ 洪水調節能力が計画高水量の算出誤差程度しかない非効率なダムである。 ・ これまでの水害は、河道改修と固定堰の可動化などで十分対応できる。 ・ 府自身寝屋川水系の遊水地で実現しているように、超過洪水対策を重視する方向への政策転向を図るべき。 ・ 万町の旧河道跡地、東槇尾川の採石場跡地などを遊水地化するとともに、学校の運動場での一時貯留、透水性舗装や雨水枡からの地下浸透など、多角的な対応を図るべき。 ・ 関連道路その他の施設計画、建設費は公表されておらず不透明。財政事情を考えるとダム計画は直ちにやめるべき。 	個人
29 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長が経済学者であることに期待する。大阪府の財政状態から事業に「Goサイン」だけはやめてほしい。 ・ 河川工学の専門家の「治水効果は薄い」との指摘について委員会はもっと聞き取りをしてほしい。 ・ 土木部と反対意見側の双方の専門家が公開の場で討論してはどうか。 ・ 真の行政改革とは、府民の求めている事業にお金や人手がまわせるように、不必要な事業を止める決断をすることであり、その実現に向けて委員会が大阪府に力を貸してほしい。 	個人 / 公共事業チェックを求めるNGOの会
30 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 槇尾川ダムは絶対反対。 	個人
31 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 槇尾川ダム建設、反対します。 ・ こんなにいい自然は残してほしい。 	個人
32 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政の改革が求められている時期に絶対必要不可欠の工事とは考えられない。 ・ 環境保全の点からもダム建設事業に反対する。 	個人
33 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節を問わずに自然にふれることができるこの場所をこのまま保存してほしい。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
34 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・自然をつぶして意味の無いダムを造るより、もっと他に金を使うことがあると思う。 	個人
35 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・公開意見陳述で明らかなように必要性が考えられず、公費のむだ遣いである。 ・治山・治水のための行政は自然環境の保全を考慮すべき。 ・榎尾川ダム建設の見直しを要望する。 	河内長野市環境を守る市民ネットワーク
36 榎尾川ダム	<ol style="list-style-type: none"> 1 公共事業システムの改革を求める <ul style="list-style-type: none"> * 公共事業の計画段階から事業を見直すシステムをもっと機能させるとともに、最初の計画から住民参画が必要。 * 参考として、北海道・松倉ダム再評価の経過資料を同封する。 * ぜひ、再評価委員各自の意見を公表してほしい。 2 府議会報告から見えてきたこと <ul style="list-style-type: none"> * 地元府議の広報や議会での発言では、初期の頃はダムの効果は下流であり上流ではないことを語っているのに、現在では「上流の人の生命と財産を守るため」に置き換えられており、矛盾した論理である。 * 河川改修が中流域まで進み、ダムの治水効果には専門家からも疑問があがっている。 * ダムをつくらなければ上流 1 km 範囲の河川改修に38戸の移転が必要との府の見解も初耳である。 3 反対意見の専門家を専門部会に登用し、十分な討議をしてほしい。 4 再評価審議期間内における推進派の動きについて <ul style="list-style-type: none"> * 審議中の 7 / 2 に、地元賛成派の署名を地元府議・市長立ち会いのもと、知事が直接受け取るという行為は中立性を欠く行為である。 * 6 / 1 0 に、南部地域まちづくり協議会榎尾川ダム部会主催で地元府議・市長、鳳土工区長、市議等参加のもと、淡路島の論鶴羽ダム等の見学が実施されたことを一般市民は知らない。 5 9月よりダム予定地及び付け替え道路橋梁部のボーリング調査を実施しているのは、再評価審議をないがしろにする行為である。 <ul style="list-style-type: none"> ・最後に、どうか豊かな生態系がいつまでもこの地にあることを願う。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
37 榎尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム計画は財政負担も大きく、自然破壊もきわめて大きいものである。 ・多くの専門家の意見の中より財政効率の良い方法を検討すべき。 ・今ある自然環境を守る方が大切だと思う。 	個人
38 榎尾川ダム	<p>いったい何のためのダムなのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元では、関西国際空港関連の地域整備事業に位置づけてとか、道路・公民館が新設されるなどという話が聞こえてくるが、肝心のダムの必要性については、地元の人も懐疑的である。 <p>ダムを榎尾川につくらなくてはならない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元がダムの推進を叫ぶのは、地元議員が、公共事業により地元で金を落とすという典型的な利益誘導型の政策を押し進めているからである。 <p>いい加減なダム計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府がダムの根拠とする数字については、科学的、技術的な批判に耐えられる内容ではない。 ・府は、地元でダム推進のための要望署名を集めるよう働きかけたりしており、住民を欺くものである。 <p>理解できない府の見解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榎尾川にダムをつくらない場合に、このせせらぎに家屋38戸の移転を伴う大規模な河川改修を行う必要があるというのは全く子供だましの論である。 ・費用便益比10.4について、榎尾川下流全域に治水効果があるとしているが、堤防の破堤はダムの有無に直接関係せず、意味をなしていない。 ・ダムがなければ計り知れない洪水被害が生じるかのように不安をあっているが、ダムをつくらない本流の父鬼川での治水対策をどう考えるのか。 <p>再評価委員会の良識に期待します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで国から補助金をとれるものなら、必要性の十分な議論もないまま推進されてきたが、地方財政の逼迫から、多くの自治体でこれまで進めてきた補助事業についても見直しを迫られている。 ・和泉市民でもこの事業が審議されていること自体知らない人が大多数であり、地元住民が全てダム推進で一致していると見られることが我慢ならない。 ・これまでの審議の中で明らかになったこのダム事業の問題点をぜひ、再評価委員会の皆様が整理され、政治的な圧力に屈することなく、公正な評価を行ってほしい。 	榎尾川ダム問題を考える地元住民有志

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
39 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林による緑のダムなど治水対策はいくらでもある。 ・ また、水害の公的補償ができれば市民は納得する。 ・ 100 億のお金をダムにつぎ込むのは市民の合意を得られない。 ・ 河川改修も自然破壊にならないように留意すべき。 ・ 槇尾川ダムは中止し、安威川ダムも再度、再評価委員会での検討を再開してほしい。 	個人
40 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小さな川にダムを造っても洪水調節効果が低いのは明らか ・ 予定地には、レッドデータブック記載植物種と府内に稀なブチサンショウウオが生息しており、また川沿いの道は霊峰「槇尾山」への参道である。 ・ 槇尾山山麓にはオオタカが生息しているが、ダム計画はその生息環境の保全を考慮しておらず、環境庁の示している猛禽類保護対策の指針をも無視している。 ・ 府のダム計画とその計画過程は、府の環境基本条例の基本理念と相容れない。 ・ リクリエーションの場として活用すると宣伝されているが巨大なコンクリート構造物は景観にそぐわない。 ・ 治水対策としては、河道改修、固定堰の改良のほか、森林の保全・育成、ため池の保全、寝屋川水系にみられるような遊水地などで対応できるはず。 ・ 「21世紀環境委員会」が発表した「無駄な公共事業100」に選ばれたこのダム計画は、全国最悪の財政危機の大阪府にとって、直ちに中止すべき事業の筆頭である。 	(社) 大阪自然 環境保全 協会
41 槇尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然破壊及び天然記念物ブチサンショウウオなどの生態系の破壊をもたらす。 ・ ダムが必要とは考えられない時代である。 ・ 再評価委員会に 100年先を見越した評価のやり方を願う。 ・ ボーリング調査の即時中止を求める。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
42 榎尾川ダム (続 き)	<p>(30) 自然を守るため建設反対。税金の無駄。</p> <p>(31) 自然を残す為ダム反対します。</p> <p>(32) 莫大なお金を投入してもメリットはありません。一度立てた計画を見直す勇気を持って下さい。</p> <p>(33) 自然をこわすのに反対します。</p> <p>(34) 100 億円も使うダムの推進は断固反対。豊かな自然は官僚とゼネコンのものではない。</p> <p>(35) 3兆円以上の赤字をかかえた大阪府が不要のダム計画を進めることには納得できません。自然破壊をすすめるダムの計画も理解できません。</p> <p>(36) そのままの自然を残して下さい。</p> <p>(37) 榎尾川ダムの反対。各個人が積み重ねていく意思を大切にする政策、施策、政治であってほしい。</p> <p>(38) きれいな和泉の森をへらさないで下さい。</p> <p>(39) ダムは不要。自然は大切に、もどらない。</p> <p>(40) 多くの府民の声を聞き、ダム建設を中止し、ボーリング調査なども今すぐ止めて下さい。</p> <p>(41) なぜこの小河川のダム建設を強行するのか根拠が明確でない。破壊された自然はもどらない。</p> <p>(42) この美しい川に何故ダムが必要なのか。税金の無駄遣い自然の破壊につながるダム。私どもの子孫の時に失敗のダムであったでは遅すぎる。</p> <p>(43) 自然の宝庫、榎尾山の谷間をいまのまま残して下さい。</p> <p>(44) 人々が都会で疲れた心と身体をいやしに自然の中へやって来る。自然を汚すものは地球への犯罪的行為です。</p> <p>(45) 自然の生態系を破壊するダム推進には断固反対する。</p> <p>(46) 自然を破壊しないでほしい。緑を大切に。</p> <p>(47) 失われた自然はもどらない。税金の無駄遣いはやめろ。今のままでいい。</p> <p>(48) 失われた自然はもどらない。河川改修をすればダムは不要。税金の無駄遣いはやめろ。</p> <p>(49) 失われた自然はもどらない。税金の無駄遣いはやめろ。</p> <p>(50) 自然破壊はやめて下さい。子どもたちの楽しみがなくなります。</p>	<p>個人 個人 個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p> <p>個人</p> <p>個人 個人</p>

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
43 檜尾川ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 度にわたる府民陳述を傍聴したが、府民に対し、親切で民主的な手続きと思った。 ・ 度々訪ねている檜尾山の景観にダムは似合わない。 ・ 傍聴しているいろいろなことがわかった。 <ul style="list-style-type: none"> * ダム撤退が世界の流れ。洪水を水害にしない方策を考えればよい。 * 専門家のお話から、河川改修や遊水地で対応できる。計画根拠には水増しがある。 * 檜尾山には貴重な動植物が生息している。 ・ 一度決めたことに対する見直しは身を切られるような痛みを伴うことは承知しているが、だからこそ、より合理性・説得性のある方へ向かってほしい。 ・ ボーリング工事続行に府のおごりを感じる。 ・ 府民陳述、意見公募が形式にとどまらず、内容的にすぐれた意見は取り上げ、深く学び、時には方向転換の大英断も下すものであってほしい。 <p>添付資料：「大津川水質・生物調査会報告（'99.8.26）」</p>	個人
44 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 当合地区は大雨のたびに住民への危険は増えています。 	個人
45 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 檜尾川は当合地区にとっては、天井川のため最近はとくに一時に大雨の降ることが多く、大変危険です。 	個人
46 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 私達の住むこの地は2つの河川が合流する位置にあり、大変危険な所であります。 ・ 最近の天候不順で各地では大きな災害が発生しております ・ 我々の住むこの地でもこの様な災害が発生するかも知れません。 ・ 一部の反対者にまよわされず、一日でも早く改修工事を進めていただきますよう要望致します。 	個人
47 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 檜尾川は天井川のため大変危険です。 	個人
48 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 成合地区にあっては大雨のたびに住民への危険は増えています。 	個人

対 象 事 業	意 見 の 概 要	提 出 者
49 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早く実現して下さい。 ・ 檜尾川は天井川のため大変危険で恐いです。 	個人
50 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 檜尾川は当成合地区にとっては天井川のため最近はとくに一時に大雨の降ることが多く、又、川の土手はボロボロの所が多く、全く危険で大雨の日は安心して寝ることも出来ない状態です。 ・ 十数年来お願いをして来た砂防ダムの完成を一日も早くしていただくことを求めます。 	個人
51 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現を求めます。 ・ 大雨の降るたび私は、テレビで見ている様な災害がこの村にもおこらない様、早く工事を行って下さい。 	個人
52 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダムの早期実現をお願いします。 ・ 檜尾川は天井川のため大変危険です。 	個人
53 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川下流の成合地区の住民から「檜尾川砂防ダムの早期実現を求める署名活動が行われているが、旧の村落では村意識の強い地域ですので、署名をしたくなくてもせざるをえない状況があり、悩んでしまう」という相談があった。 ・ 委員会あてに成合自治会からの署名が届くものと思われませんが、このような事実もあるということをお知らせしておきます。 	個人
54 檜尾川砂防ダム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 檜尾川上流砂防ダム早期実現を求めます。 ・ 成合地区は東西檜尾川をかかえ、大雨のたびに住民への危険は増しています。 	個人